

岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

平成30年 4月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

ヒライガックレンゴウチョウナイカイ

フリガナ
団体名

平井学区連合町内会

所在地

連絡先

フリガナ
代表者役職・氏名

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ☒ ア 地域課題解決 ☒ イ 地域課題掘り起し ☐ ウ 地域計画づくり ☐ エ 地域課題解決型の地域組織づくり ☐ オ その他
事業名	地域づくり会議の運営と事業展開
事業実施区域 (小学校区)	平井小学校区
① 事業実施内容	平井学区地域づくり会議では、平成27年度に「高齢者対策専門部会」を立ち上げ地元の高齢者に対し何かお手伝い出来ることはないかと検討の結果、認知症予防の一環として「オレンジカフェひらい」を開催することを決定し準備を進めました。平成28年10月より運用を開始し、その後今日まで毎月1回のペースで開催を続けています。 また、山陽学園大学・旭東病院共催で行っている「健康チェック」も、年2回実施しておりその結果は、その都度皆様に報告しております。 又、平成28年度には「地域課題・ニーズ調査専門部会」を立ち上げ、子育て世代が抱える課題とニーズ調査を実施し検討の結果、昨年試験的に11月3日に第1回「プレイパーク」を成徳学校の裏山にて大勢の子ども達やその家族が集まり開催しました。
② 解決を目指した課題	・ 高齢者対策の検討を最優先と考え、「高齢者対策専門部会」を立ち上げ、検討の結果、認知症予防の一環として「オレンジカフェひらい」を開催することにしました。 ・ 地域の方々が、元気に楽しく暮らせるよう、「健康チェック」を実施することにした ・ 「地域課題・ニーズ調査専門部会」を立ち上げ検討の結果、子供たちの居場所づくりの一環として「プレイパーク」を開催しました。

③ 目的・目標の達成状況	事業の目的 地域づくり会議は、地域に密着した情報の共有や課題解決の場とし、課題解決に向けた話し合いや方向付け、支援体制等を総合的に調整し推進することにより地域で支え合い、安全で安心して笑顔で暮らせる平井学区を目指すことを目的としました。 目標の達成状況 「高齢者専門部会」が立ち上げた、認知症予防対策事業の「オレンジカフェひらい」は平成28年10月に第1回目をオープンしその後今日まで月1回のペースで実施しています。毎回参加者約30名、スタッフ約20名程度で和気あいあいと実施しています。 山陽学園大学・旭東病院共催で行っている「健康チェック」も年2回開催しています。認知機能・運動機能・骨密度や他ではあまり出来ないようなチェックも行っています。 「地域課題・ニーズ調査専門部会」では、子供達の居場所づくりの一環として試験的に平成29年11月3日「第1回プレイパーク」を成徳学校の裏山で開催しました。大勢の子供達やその家族が集まり楽しいひと時をすごしました。
④ 企画等の工夫と情報公開	・連合町内会役員のみならず、地域の各種団体から推薦された団体代表によって構成する会議体を組織し、会議運営を行っています。 ・立ち上げ時の実施メンバーは25名でしたが、その後メンバー等の都合もあり現在では、2名の増員及び4名のメンバー交代を経て27名で運営しています。 ・効率的な会議運営を行うため、専門部会（プロジェクトチーム）で行っています。 ・「地域課題・ニーズ調査専門部会」では、調査方法・項目等の検討及び実際の調査を実施するにあたり専門家である、みんなの集落研究所と合同で活動を進めて来ました。 ・学区発刊の「平井学区連合町内だより」や「トピックス」、平井学区ホームページ「平井学区電子町内会」に地域づくり会議の活動内容を掲載し、学区内外への情報発信とPRを行っています。

⑤ 次年度計画	・月1回開催している「オレンジカフェひらい」を継続していくと共に、参加された方々がより楽しい時間を共有できるよう内容を充実していきたいと考えています。 ・年間2回の「健康チェック」を地域のもっと大勢の方に受けていただけるよう改善を進めていきたいと考えています。 ・昨年試験的に実施した「プレイパーク」を次年度には、年2回程度実施すると共に、子育て世代の課題とニーズ調査を再度検討し、事業内容を検討します。	
⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善	認知症予防事業として始めた「オレンジカフェひらい」も、1年半が経過し、参加者の方々も大きな声で歌を歌ったり、軽い体操をしたり楽しい時間が過ごせているように感じます。もっと大勢の方に気軽に参加していただけるようこれからも内容を充実させていきたいと思っています。 「地域課題・ニーズ調査専門部会」が、昨年試験的に1回開催した「プレイパーク」は、親子で約40名の参加をいただき、自然の中で遊ぶ喜びを満喫していただきました。 次年度には、年2回程度実施する予定に加え、新しい「子供たちの居場所づくり」の検討を進めたいと思っています。 ○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ・課題やテーマにより専門職とのネットワークの構築は非常に大切であり、地に着いた活動の展開を希望します。 ・事業実施メンバーの高齢化が気になる。幅広い年齢層、広範な地域構成、様々な団体など実行委員の幅を広げれば、新しい企画や手法も生まれるのでは。 右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記（ ）内へ記入して下さい。 (理由：)	助言等の内容について、改善ができましたか。 Ⅰ できた ② おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった

⑧ 事業実施経過

3月16日	岡山市区づくり推進事業 事業決定通知
4月 7日	岡山市区づくり推進事業 補助金等交付決定通知
4月15日	「オレンジカフェひらい」開催
5月20日	「オレンジカフェひらい」開催
6月 6日	定例会開催
6月17日	「オレンジカフェひらい」開催
6月22日	地域課題・ニーズ調査専門部会 会議開催
6月25日	山陽学園大学・旭東病院共催 第1次「健康チェック」結果発表
7月14日	地域課題・ニーズ調査専門部会 会議開催
7月15日	「オレンジカフェひらい」開催
8月 9日	地域課題・ニーズ調査専門部会 成徳学校現場視察
8月19日	「オレンジカフェひらい」開催
8月24日	地域課題・ニーズ調査専門部会 会議開催
8月30日	山陽学園大学・旭東病院共催 第1次2回目「健康チェック」開催
9月 1日	地域課題・ニーズ調査専門部会 会議開催
9月 8日	地域課題・ニーズ調査専門部会 会議開催
9月16日	「オレンジカフェひらい」開催
9月28日	地域課題・ニーズ調査専門部会 会議開催
10月11日	山陽学園大学・旭東病院共催 第2次「健康チェック」開催
10月14日	「オレンジカフェひらい」開催
10月18日	地域協働フォーラム「地域力、発揮！」 事例発表
10月24日	地域づくり会議 臨時会開催 「プレイパーク」開催について
10月29日	地域課題・ニーズ調査専門部会 成徳学校にて現地最終打ち合わせ
11月 3日	成徳学校裏山にて 「プレイパーク」開催
11月14日	地域課題・ニーズ調査専門部会 「プレイパーク」反省会
11月18日	「オレンジカフェひらい」開催
12月 5日	定例会開催
12月 6日	山陽学園大学・旭東病院共催 第2次「健康チェック」結果発表
12月16日	「オレンジカフェひらい」開催
1月20日	「オレンジカフェひらい」開催
2月17日	「オレンジカフェひらい」開催
3月 6日	定例会開催
3月12日	山陽学園大学・旭東病院共催 第1次「健康チェック」開催
3月17日	「オレンジカフェひらい」開催
3月28日	山陽学園大学・旭東病院共催 第2次「健康チェック」開催
3月31日	会計報告・反省会

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	225,000	69,500	100 円未満切捨て
負担金	225,000	69,502	
参加費			
寄付、他収入			
計	450,000	139,002	

◆ 支 出

単位：円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容 (必ず記載してください)
① 消耗品費	30,000	46,905	別添添付、収支決算書内 訳書をご参照
② 食糧費	50,000	33,477	同上
③ 印刷製本費	60,000	19,640	同上
④ 燃料費	10,000	0	同上
⑤ 光熱水費	0	0	同上
⑥ 通信運搬費	30,000	16,880	同上
⑦ 広告料	0	0	同上
⑧ 手数料	0	0	同上
⑨ 使用料・賃貸料	40,000	0	同上
⑩ 原材料費	0	0	同上
⑪ 委託料	100,000	0	同上
⑫ 工事請負費	0	0	同上
⑬ 報償費	120,000	20,000	同上
⑭ 保険料	0	2,100	同上
⑮ 旅費	10,000	0	同上
計	450,000	139,002	